

俳句の会「芦火」

☆柑蘆同人誌「芦火」第711号（五月号）表紙

- ・夏の季語：「母の日・カーネーション」（初夏・生活）
- ・来月号（六月号）の兼題です。



母の日は、5月の第2日曜日に設定され、「母に感謝する日」とされています。母の日の起源は、幼くして母を亡くしたアメリカの女性が「生前から母へ感謝の気持ちを伝える機会をつくりたい」と尽力したことからと言われています。亡母が大好きだったカーネーションをおくったため、母の日にカーネーションを贈る今の形ができました。日本では、戦後一般的になってきました。

有名俳人の句に以下のようなものがあります。

- ・母の日のてのひらの味塩むすび／鷹羽狩行
- ・母の日や大きな星がやや下位に／中村草田男
- ・亡き母の指ぬき太き母の日よ／岡本眸
- ・母の日の二歳はレタスちぎる役／廣畑昌子
- ・母の日や鏡の中に母の顔／村上万寿香
- ・母の日の何もしないで母のそば／宮谷昌代
- ・クレヨンのカーネーション咲く母の日よ／秋山深雪
- ・母の日や塩壺に「しほ」と亡母の文字／川本けいし
- ・母の日や大方の母けふも疲れ／及川貞

☆前月の清記表に記載の中から選ばれた高得点句（5点以上）

・前月の709号で清記表に記載された15名の105句のなかから互選で高得点を獲得した句です。

- ・ぶら下がるだけの鉄棒春の雲／緑汀 . . . . . 8点
- ・雛の間や古き商家の箱階段／穂心 . . . . . 8点
- ・豪華船春風のせて神戸港／六甲 . . . . . 5点
- ・春寒し内より曇る硝子窓／史浩 . . . . . 5点
- ・山笑ふ五百羅漢のとぼけ顔／恵吾 . . . . . 5点

\*以下は4点句（惜しい！もう少しで5点）です。

- ・マスクして三年間を卒業す／勝
- ・関宿や江戸を偲ぶる雛飾り／緑地
- ・蛇穴を出でて童の声高し／碧亥
- ・嘶家の手付を真似て花見酒／要
- ・雛の夜病院食のちらし寿司／史浩

\*\*\*\*\*

<俳句の会「芦火」概要>

- ・会員は柑芦会会員
- ・現在の会員は大学3期卒から25期卒の18名
- ・昭和38年（1963年）結成 . . . . . 約60年の歴史
- ・会員の作句は通信俳句誌「柑蘆同人誌・芦火」に掲載され毎月各人に配付
- ・創刊以降毎月発刊。令和4年（2022年）6月に第700号発刊。
- ・50号ごとに句誌を発刊。令和4年5月に「芦火第14号句集」発刊
- ・創刊時からの延べ会員数、72名（高商32名、高商教授1名、大学39名）

<編集者・コンタクト先および会費>

- ・編集者：穂永 千秋（大学17期）（俳号：穂心）  
メールアドレス：[suishin2010@dream.ocn.ne.jp](mailto:suishin2010@dream.ocn.ne.jp)／携帯：090-9887-2513
- ・その他のコンタクト先：
  - ・山下 勝（大学14期・前編集者）（俳号：勝）  
メールアドレス：[yama723@nifty.com](mailto:yama723@nifty.com)／携帯：090-1349-6727
  - ・平林 義康（大学20期）（俳号：温州）  
メールアドレス：[hirabayashi9497@yahoo.co.jp](mailto:hirabayashi9497@yahoo.co.jp)／携帯：090-8525-7293
- ・会費：年会費1万2千円

以上

（文責：平林 温州）